

会議報告

会議名称	「元気な入間」まちづくり推進・協働ガイドライン策定会議 第4回会議
開催日時	平成19年2月19日（月）午後7時00分～9時20分
開催場所	市民活動センター 3階 活動室1
出席委員	岩崎廣司・太田恵子・岡野 亘・北田尚美・亀谷容子・斎藤次雄 齋藤光明・清水英弥・清水洋行・関谷佳代子・瀧澤良生・原口喜代美 鳥山政之・堀夫紗子・宮岡利幸・文字山啓子・渡部直也 以上17名 アドバイザー 犬塚裕雅
欠席委員	上原保夫
傍聴人	1人
事務局	西勝課長・中澤主幹・國田主査（司会）・石原主査（以上、企画課）
会議の概要 及び 決定事項	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ 渡部会長</p> <p>3. 議事</p> <p>(1)協働ガイドラインに対する認識の共有化と形成について</p> <p>前回到引き続き協働に対する認識の共有化について検討した。</p> <p>[主な内容]</p> <p>現在、当会議が検討している事項を次のとおり確認した。</p> <p>①協働の現状と課題について</p> <p>②協働の原則について</p> <p>③協働の形態について</p> <p>④協働の手順（流れ）について</p> <p>⑤協働を効果的に推進するための取り組みについて</p> <p>そして本日は、3つの事例を基に②・③を中心に会議を進めていくことを確認した。</p> <p>◎1つ目の事例：<u>子育てマップ作成事業</u></p> <p>○形態 市民から提案</p> <p>○手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデア（目的）：生涯学習フェスを契機とした連絡会 ・実行（計画）：行政と市民の分担

※問題点など

- ・行政側の窓口がはっきりしない。
- ・行政内の情報を引き出せない。
- ・発行部数の調整が思うようにいかない。(予算枠、必要性、市民側と行政側のキーパーソンたる人物の選定)

◎2つ目の事例：青少年活動センター委託事業

○形態 市が発注する業務委託

○手順

- ・アイデア（目的）：NPO など市民側のアイデアを生かしたい
- ・実行（計画）：行政側のルールにより推進

※意見・問題点など

- ・NPO 等との業務委託に関するルールがなかった。

◎3つ目の事例：青少年健全育成「あいさつ運動」の実施

○形態 市と関係市民団体との共催

○手順

- ・アイデア（目的）：「あいさつ」に関する問題意識の共有
- ・実行（計画）：フォーラム

※意見・問題点など

- ・最初は市と関係市民団体との温度差があった。共催することにより、問題点を共有することが大事だ。

今後、ガイドラインをより具体化していくためにワーキンググループを設置することとなり、次のとおり決定した。

- ・メンバー：渡部会長 鳥山副会長 斎藤次雄委員、清水洋行委員、
関谷委員 清水英弥委員
- ・第1回会議：3月5日(月) 17:30～

4. 閉会

※次回会議 平成19年3月19日(月) 午後2時～
会場：市民活動センター 活動室3

次々回会議 平成19年4月16日(月) 午後7時～
会場：市民活動センター 活動室1

